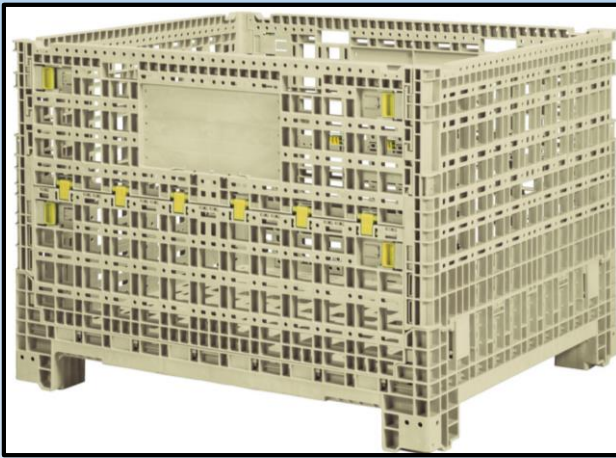


土のうステーション



土のうステーションとは・・・

各自治体の災害対策の一環として、地域住民や関係団体に密接する場所に点在させた”土のう置場”のことをいいます。

有事の際、大切な家屋等の浸水被害に備えます。あらかじめ土砂を詰めた状態で土のうを備蓄しておくことで、有事に袋詰め作業やその手配を行う負担を軽減でき、軽減された時間や体力を”命を守る行動”に使うことができるため、被害を最小限に抑えられる効果が期待出来ます。浸水被害が懸念される場所に分散して配置することで効果的に被害を防ぐものと考えられます。

必要とされている理由

【時短】【意識】【助け合い】

- ①使用の際は土、砂などを土のう袋に入れる手間と時間が短縮。
②地域住民の防災意識の向上。③地域住民同士での助け合いが出来る。

「土のうステーションセット内容」*3点1セットとしてご用意出来ます



※上蓋もセット品です。



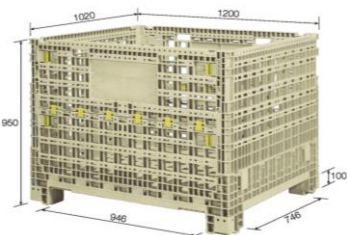
※箱型カバーはブルーとホワイトからお選び頂けます。
※印字内容はイメージです



※撮影用に膨らませております。
実際は土・砂など入っておりません。

*セット品詳細

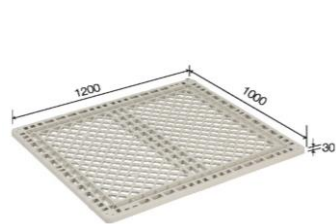
■本体フレーム
1020×1200×950H(mm)



■折り畳んだ状態



■上蓋1000×1200(mm)



■専用カバーBOX
1050×1240×950H(mm)
・印刷1面
・白生地に黒と赤の印字
・前面は面ファスナーにて開閉
・裾部にハメ付き
※その他の御要望の際には
販売担当者へお問い合わせ
下さい。

■UVブラック土のう
480×620(mm)

*組み立ても楽々

■組み立て
全てワンタッチ方式のため、簡単に組み立てが可能です！画像の要領で組み立て後、最後に上蓋を取り付けて完成。



■土のう袋取り出し
前面の上部も開閉式のため、
緊急時に土のう袋の取り出し
が容易です。

注1) 印字内容により価格変動しますので、都度、営業担当者へお問合せ下さい

注2) 土のうに必要な充填物(土・砂など)はご購入者様ご自身でご用意下さい